

令和5年度第3回一関市立舞川中学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和5年度第3回一関市立舞川中学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和6年2月20日(火) 午前10時から午前11時30分まで
- 3 開催場所 一関市立舞川中学校 会議室
- 4 出席者
 - (1) 委員 小野寺千秋委員(会長)、野原勝博委員(副会長:本校校長)、千葉隆委員(副会長)、佐藤勝一委員、伊師みゆき委員、齋藤正則委員、及川宇雄委員、佐藤千代委員
※欠席者 佐藤浩一委員、吉家美香委員
 - (2) 事務局 岸田真一舞川中学校副校長、浅野始央教務主任、盛田敬久生徒指導主事(委員兼務)

5 野原勝博舞川中学校長挨拶

3学期が始まったところで新型コロナウイルス感染症の罹患者が増え、1月に学校閉鎖を行いました。3月には来賓招待を従来に戻した形での「卒業式」を行う予定であり、全校生徒と職員が取組を進めております。委員各位におかれましては、各会議への参加と助言をいただき、学校経営を円滑に推進することができました。大変ありがたく思っております。

これから、今年度の学校評価報告と次年度の経営方針を提案しますので、委員各位からの率直なご意見、ご質問をよろしくお願いいたします。

6 議題

- (1) 令和5年度まなびフェスト学校評価について
- (2) 令和6年度学校経営方針(案)について
- (3) 生徒の様子について

7 公開、非公開の別 議事内容(1)及び(2)、(3)の途中まで公開その後は非公開。

8 傍聴人 0人

9 議事内容

(1)令和5年度まなびフェスト学校評価について及び、(2)令和6年度学校経営方針(案)について

資料に基づき校長から説明を行った。以下、質疑応答等。

委員 「学校生活が楽しい」と思っている生徒の割合を見ると、特定の学年の落ち込みが見られるが、原因として考えられることは何か。

校長 原因の1つとして、生徒と教員の関係があると思われる。同じ目線で

話をし、心を通わせることが大切と考えている。

委員 「体」の結果についてどう考えているか。

校長 部活動の加入が義務ではないこともあり、運動に苦手意識をもつ生徒が増えている傾向にある。「朝ランニング」などの全校での体力向上の取組が、今以上に大切になると考えている。今後は、家庭との連携も含め体力向上の取組内容の工夫や改善を行っていく。

(3) 生徒の様子

地域での生活の様子など委員から意見等を求めた。以下、意見等。

委員 散歩などで生徒と会ったときは、生徒は挨拶をしっかりと行っている。

10 担当 一関市立舞川中学校